

# 第4回熊本教育改革連携セミナー

## ～新たなる学校像を提言する～

2016年12月24日(土) 水前寺共済会館にて開催!

「教師と行政と議員が連携して、日本の子どもたちを育てていこう」という志のもとに、100名をこえる参加者があった第3回セミナー。30名を越える議員の方々にもご参加いただいた。教育の最先端であり最前線の濃密な内容であった。今年度は、文部科学省の委託を受けて、つくばの研修センターでTOS Sの研修会が開催された。子どもに基礎学力をつける指導法や、学級経営の基礎基本を教える具体的な内容が大好評であった。第4回セミナーでは、新指導要領の目玉である「アクティブ・ラーニング」・「チーム学校」をはじめ、これからの教育に必要な内容を、具体的に提案する。

12時30分：受付開始

13時00分：セミナー開始

16時00分：セミナー終了

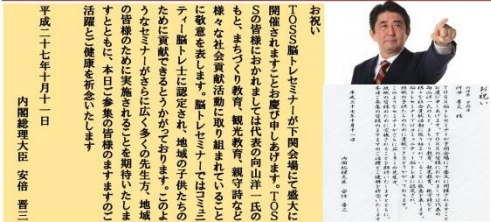


樫原正和が  
問題提起!



社会貢献活動でTOS Sは  
観光庁長官賞を受賞しました。

内閣総理大臣 安倍晋三氏よりメッセージをいただきました



TOS Sの社会貢献活動に安倍首相よりエールをいただきました。



長谷川博之の  
教育改革最前線



長谷川博之  
埼玉県公立中学校教師

荒れた中学校を、授業を中心とした改革で立て直してきた中学教師。学校改革最前線の現場から、新たなる学校像を提言する。

## 子どもに力、教師に誇り、学校に仕組み

子どもが本気になる教育をしよう。そのために指導の目的を問い直そう。教師という職に誇りを持つ。子どもたちに生き方を教える尊い仕事。チーム学校で子どもを育てる仕組みを創ろう。必ず、学校が変わる。目の前の子どもたちを変えるために必要なことを、お伝えします。

### 【セミナー内容】

- 第1部「これからの教育のカタチ」
  - 激変する世界を切り開く力を育てるTOS S発「未来予想教育」
  - 21世紀型スキル「非認知能力」を高める授業実践
  - 子どもの主体性と協調性を高める長谷川式「学級経営」
- 第2部「アクティブ・ラーニングとチーム学校」
  - 子どもが主体的に学ぶアクティブ・ラーニングの模擬授業
  - チーム学校を実現し、学校力を向上させる教師の仕事
- 第3部「現場発の「教育改革」を目指して」
  - 教育立国を実現するTOS Sの活動
  - 教師の資質向上のために現場が行うべき3つのこと
  - シンポジウム「日本の教育に必要な教育改革を進めるために」

## 馳浩氏(前文科大臣)の TOS Sセミナーの感想

『緊張感と、スピード感のある授業。子どもたちに、授業の満足度を与えるところこそ、教師の務め。「わかりやすい」「身に付く」「恩師」「子弟」という関係を作り上げるためにも、多くの迷える先生方に参考にしてほしい。』



### 【参加した議員の感想】

以前も様々なセミナーを受講しましたが、**トップレベルに楽しく、参考になる内容**でした。また進行もタイムマネジメントが**完璧**で驚きました。「教育」は国家の発展のためにも非常に重要度の高い分野です。本日**学んだことを本町でも具体的な形で生かしていきたい**と思います。

### 【お申し込み】

TOS S熊本 松田春喜  
haruki.matsuda@gmail.com  
お待ちしております!

右のQRコードから専用HPに入っの申し込みもできます。

